

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

15

男子・女子 2回戦

会場 スカイホール豊田B コート 岡崎中央総合公園総合体育館 コート

<p>大体大浪商</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>チーム名</p>	<p>37</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>総得点</p>	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>17 — 9</p> <p>20 — 9</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>7mTC</p> </div>	<p>18</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>総得点</p>	<p>清水東</p> <hr style="width: 80%; margin: auto;"/> <p>チーム名</p>
--	--	---	--	--

浪商と清水東の2回戦はゲーム序盤、浪商がスピードで清水東を圧倒。14番東川のロングシュート、17番梶本のカットインなどで得点を重ねる。対する清水東も2番大柴のロング3番岩淵のカットインで応戦するも、浪商の高く積極的なDFに苦しみ、11分には9-4と5点差をつけられる。ここで清水東はたまらずタイムアウト。これで少し流れが変わり、ここからしばらくは互角の展開。しかし前半終盤、浪商が13番松下の速攻などで4連取。17-9の浪商リードで前半終了。

後半追いつきたい清水東は5番桑原のポストシュートなどで18-12とするも、ここから浪商が怒涛の9連取、試合の主導権を渡さない。余裕が出てきた浪商は、フレッシュなメンバーを投入するなど最後まで運動量を落とさず、37-18で勝利を収めた。